

夢ある町へ「チャレンジ河内」

スポーツパークかわちは
旧みずほ小学校跡地を利
用した。住民の要望が強
く、財源の見通しがついた
ため整備を行うことがで
きた。想像以上に利用率が
分あつたのではないかと思
う。

1期目の4年間で進めてきた事業について引き続き推進し、さらに内容を充実させたい。改修したつつみ会館や建て替えた中央公民館の稼働率をアップさせることが目標。進めるべき重点事業とし

■ 2期目の抱負や進めるべき重点事業について

▲中央公民館は6月にフルオープンした

▲スポーツパークかわちは想定以上の利用率を誇る

町内の工事は地元の建設業者の方に受注していただいくことが一番だと考えていました。町では現在、予定価格が3000万円以上の工事は一般競争入札としているが、将来的に一般競争入札がメインになっていく可能性がある。一般競争入札であっても地元の建設業者に受注していただくのが望ましい。発注者が受注され、地元建設業者が受注しやすい環境を整えていくので、受注者の皆さまには技術力を高めていただきたい。

し、建物本体や設備の
化が著しい。新庁舎建
機運が高まる中、22年
新庁舎検討委員会を設
た災害発生時のリスク分散
の意味で、中央公民館の付
近よりも現在の場所に建て
替えた方が良いと考えた。
ることを考えている
ントの敷地内にビニ
ウスを設け、熱で生
エネルギーを活用でき
地元建設業者の育成も

もみ殻処分施設を整備



◆プロフィール◆

野澤 良治（のざわ・よしはる） 1959年2月22日生まれの66歳。中央工学校測量科卒。町議会議員、町議会議長などを経て2022年から現職。趣味はゴルフ、スキー。

■もみ殻処分施設の敷地について

と望む。その後、
26～27年度で実施設計
策定する。本体工事は、
29年度で行い、30年度の
用開始を目指す。

場が広いこと、そして吐
拠点としての役割を果た
ことだと考えている。資
価格が高騰する中、いか
建設費を抑制するかが課
になると思う。シンプル
コンパクトな、今の時代
適合した庁舎としたい。
えば、DXを導入し書類
ペーパーレス化を進め、
とで書庫が不要になるか
しない。太陽光発電も
再生可能エネルギーの導
も積極的に検討したい。
用地の取得にはめどが
いたので、本年度に基
計の策定に入る。公募
ロボーザルで事業者を募
する。来年の今ごろま
で

地域の雇用と経済を支え、河内町の発展に貢献します

特定電設業 電気工事設計・施工
EDC 株式会社 江口電気商会
EGUCHI DENKI CO.,LTD
代表取締役 江口哲雄
〒300-1403 茨城県稻敷郡河内町金江津 4088-1
TEL 0297-86-2627 FAX 0297-86-2014
URL : <http://www.eguchi-denki.jp>

有限会社
糸賀建設興業

社会資本整備の 事業推進に尽力